

作家・展示者紹介

ART&CRAFT BOX

SHOWKO（しょうこ）



340年続く茶陶の窯元「真葛焼」に生まれる。有田での修行の後、京都に戻り活動を開始。「読む器」をテーマにした物語性のあるブランド「SIONE/シオネ」を立ち上げ、銀閣寺近くに直営店を開業。工藝の魅力を紐解き、自分に向き合える宿「うたひ」を開業するなど、ものづくりの哲学や精神性をつたえる活動を重ねながら国内外で展覧会を開催。著書多数。
<https://www.instagram.com/showko/>

山科 言親（やましな ときちか）



衣紋道山科流若宗家。1995年京都市生まれ、京都大学大学院人間・環境学研究科修士課程修了。代々宮中の衣装である“装束”の調進・着装を伝承している山科家（旧公家）の30代後嗣。三勅祭「春日祭」「賀茂祭」「石清水祭」や『令和の御大礼』にて衣紋を務める。各種メディアへの出演や、企業や行政・文化団体への講演、展覧会企画や歴史番組の風俗考証等も行う。山科有職研究所代表理事、同志社大学宮廷文化研究センター研究員などを務め、御所文化の伝承普及活動に広く携わる。
https://www.instagram.com/tokichika_yamashina/

ART&CRAFT BOX

大西常商店（おおにしつねしょうてん）



京都・建仁寺にて江戸〜明治期は元結製造を営み、時代の変化とともに扇子製造へ転じて百年余り。製造から販売、修理まで一貫した事業展開を行っています。近年では扇子の技術を活かしたフレグランスの開発にも取り組むほか、京町家の社屋にてレンタルスペースや文化体験を展開。扇にまつわる様々な文化を次世代へつなぐ「文化の風をうむ」事業を推進しております。
<https://www.ohnishitune.com/>

浅井 慶一郎（あさい けいいちろう）



生華窯 浅井慶一郎。京都・宇治を拠点に作陶する陶芸家。龍谷大学物質化学科卒業、京都府立陶工高等技術専門校で学び、釉薬の化学的探求と薪窯などによる焼成方法を軸に制作を続ける。作家としての「浅井慶一郎」名では作品を、生活の器「SEIKA」では日常に寄り添う器を手がける。国内外での展示歴を持ち、今年9月には仏・ラ・ボルヌでの薪窯の調査に参加。伝統と実験を行き来しながら、暮らしに息づく器を探求している。
https://www.instagram.com/keiichiro_asai

ART&CRAFT BOX

若佐 慎一（わかさ しんいち）



1982年広島生まれ。広島市立大学大学院修士課程 修了。大学で日本の伝統画法を学び、卒業制作を同大学の首席作品として買い上げられる。卒業後、月刊美術主催公募展「デビュー」にて準グランプリ受賞。日本の風土と宗教観をテーマに、漫画やゲーム、アニメの特徴とされる要素を作品内に取り込み制作する。活動は国内外問わずその場を広げ、伝統工芸の「長舛繡巧房」への原画提供や、自身のシグネチャーでもある招き猫様を主としたファッションブランド「Orum（オルム）」を立ち上げるなど多岐にわたる活動を見せる。栃木県立美術館、広島市立大学、円覚寺塔頭龍院庵、東福寺塔頭光明院、広島信用金庫に作品所蔵。
<https://www.shinichiwakasa.com/>
<https://www.instagram.com/shinichiwakasa/>

長舛繡巧房（ながくさぬいこうぼう）



長舛繡巧房は1933年、京都・西陣で創業した京繡の工房です。京繡伝統工芸士・長舛敏明と妻・純恵を中心に、和装品、能・歌舞伎衣裳、祭屋台装飾など幅広く制作。エルメスとのコラボレーションやパリコレクションへの衣装協力など海外でも高く評価され、祇園祭の山鉾刺繍水引幕をはじめ、文化財の修復・復元に数多く携わっています。
<https://www.nagakusa.info/>
<https://www.facebook.com/nagakusanuikoubou>

ART&CRAFT BOX

京都 おはりばこ（きょうと おはりばこ）



京都・大徳寺前。つまみ細工の技を受け継ぐ、三代続く職人の店。二階の工房で仕立てた髪飾りや和小物が、そのまま一階の店先に並ぶ。絹を生地から読え、今宮神社の全長約3mの大薬玉、斑鳩神社の明治13年作の薬玉復元を手がけた。2026年「京の手しごと工芸品」に認定。お宮参り、七五三、成人式、婚礼。ハレの日を彩る髪飾りを一点ずつ手づくりする。体験クラスや教室も運営し、つまみ細工の普及に努めている。
<https://oharibako.com/>

バンダイナムコエクスペリエンス



株式会社バンダイナムコエクスペリエンス

バンダイナムコエクスペリエンスでは、全国のリアルエンターテインメント施設のプロデュースや、「太鼓の達人」「釣リスピリッツ」などのアミューズメント機器の企画・販売を手掛けています。バンダイナムコグループの「場」を担う存在として、ユニークなコンテンツを創出し、お客さまへ届けます。
<https://xp.bandainamco-am.co.jp/>

ART&CRAFT BOX

宮脇賣扇庵（みやわきばいせんあん）



涼をとるだけでなく、祝いの席を飾り、人生の節目に寄り添ってきた扇。ご挨拶の際に前に置くことで結果をつくり、言葉を介さず相手を敬う想いを伝えるなど、伝統の作法も現代へつなぎます。宮脇賣扇庵は、文政6年（1823年）の創業以来、扇作りに精進してまいりました。和の趣と雅やかさを兼ね備えた扇が、いつの時代も身近な存在であるように、200年以上にわたり受け継がれた伝統を守り続けています。
<https://baisenan.co.jp/>

手塚プロダクション（てづかぶろだくしょん）



1968年にマンガ家・手塚治虫が設立。『ジャングル大帝』『鉄腕アトム』『リボンの騎士』『火の鳥』『ブラック・ジャック』など数々の名作をはじめとした、手塚作品の著作権管理とアニメーション制作を主な業務としている。その他、手塚キャラクターグッズの制作・販売、イベントの企画・制作なども手がける。手塚治虫の意思と作品を後世に伝え、国内外へ日本のアニメ・マンガ文化を発信しつづけています。
<https://tezuka.co.jp/>

ART&CRAFT BOX

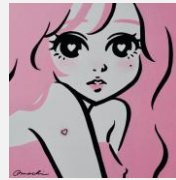
田村将軍堂（たむらしょうぐんどう）



大正10年（1921年）にかるた職人工房として創業いたしました。「雅やかな古人の心を今に伝えたい」、そんな思いを胸に、今日まで花かるた（花札）や小倉百人一首をはじめとする、和紙を用いた手作りかるたの製作を続けております。手作り和紙からたならではの風合い・美しさにこだわり、1枚1枚に和紙を丁寧に貼り付けて仕立て上げています。

<https://www.5f.biglobe.ne.jp/~karutaya/>
<https://www.instagram.com/tamurashogundo/>

Omochi（おもち）



熊本出身のアーティスト。大学在学中、美術教育を学びながら、人体彫刻を専門に制作を行う。大学卒業後、文化行政の経験を経て2024年に独立。現在は、彫刻制作で培ったやさらかなライン表現を活かし、人物や動物をモチーフとした温度感のある作品を描く。個展を中心に作品を発表する一方、広告・出版・WEBなど多様な媒体でのビジュアル制作も行っている。

https://www.instagram.com/omochi_mochimochii

ART&CRAFT BOX

金網つじ / 辻 徹（つじ とおる）



21歳で家業を継ぐまではアパレルでの勤務やジャマイカへの旅など異色の経歴を持つ。伝統の技術を守りながらも現代のライフスタイルに合った新しい製品を積極的に製作。職人として手を動かす一方で経営者としても手腕を発揮し伝統工芸の世界に新しい風を吹き込んでいる。

<https://kanaamitsuji.com/>
<https://www.instagram.com/kanaamitsuji/>

ネーカーズ / 三上 良弘（みかみ よしひろ）



株式会社ネーカーズは、京都で靴づくりを続ける工房です。車椅子で暮らす方のための靴ブランド「TONE」では、既成靴のように人の骨格からではなく、その方の足のかたちと生活様式から、一足の形を起こしてきました。今回は金網つじ様とのコラボにより、靴としての機能をいったん脇に置いています。歩かないからこそ許される造形、骨格に縛られない美しさ。外へ履いて出たくなる、本当の意味で格好いい一足を目指しました。https://www.instagram.com/tone_nakers

ART&CRAFT BOX

中村ローソク（なかむらろーそく）



1887年本家より分家4代目、創業時中村商店（以前7代京都で和ろうそく製造）、1977年会社設立 有限会社中村ローソク

- ◆京都老舗会会員
- ◆京都市伝統工芸連絡懇話会会員
- ◆京都商工会議所会員
- ◆京都市長推奨京の手しごと工芸品店
- ◆京都市輝く地域企業輝き特別賞受賞 2019
- ◆これからの1000年を紡ぐ公卿認定 令和5年度第1期
- ◆和蠟燭の原材料のハゼの木の植樹生産「京都悠久の灯プロジェクト」<https://www.kyorousoku.jp/>

DAICHI MIURA（だいち みうら）



ファッションデザイナーとしてキャリアをスタートさせアーティストや俳優の衣装を担当。その後、広告やCMなどのディレクション、住居などのデザイン、ブランドのプロデュース、イラストレーション、アートクリエーションなど創作の幅を広げる。旅がベースのライフスタイルから世界の様々な文化や自然との対峙を経て、環境問題への取り組みや地域活性など社会活動にも力を入れる。

<https://www.instagram.com/josiesrunway/>

ART&CRAFT BOX

堤浅吉漆店（つつみあさきちうるしてん）



1909年創業の京都の漆精製会社・堤浅吉漆店の四代目。北海道大学で農学を学んだ後、家業に加わり、漆の精製技術を基盤に、植林活動、教育、ワークショップ、現代カルチャーとの協働を通じて、漆の新たな可能性を広げる活動を行っている。現在は、漆を通して自然・人・文化を再接続し、文化継承と循環型ものづくりの持続可能なモデルを探求している。

<https://www.tsutsumi-urushi.com>

駅前広場

植治 / 皆川 拓哉（みながわたくや）



かつて庭師は、造園を多角的な創作と捉え「庭大工」と呼ばれていました。私は「庭大工」を未来へ紡ぐべく、日本庭園の伝統手法や様式を守りながら、新規作庭と維持管理を国内や海外で総合的に展開しています。特に日本庭園の中心地の京都では、有名寺院や京町家の庭園を手掛け、確かな技術と知識を若手へ継承することにも注力しています。「庭大工」としての使命感を胸に、日本庭園の文化と未来を支える活動が続けております。<https://niwadaiku-ueji.com/company/>

駅前広場 京都劇場

TRADMAN'S BONSAI（トラッドマンズ ボンサイ）



日本の伝統文化である盆栽を世界に伝えるというミッションのもと、2015年にTRADMAN'S BONSAIを結成。伝統を守るだけでなく、盆栽に込められた「おもてなしの心」と「利他の精神」の本質を大切にしながら、ストリートカルチャー、ファッション、アートとの融合により、日本の伝統文化に革新を取り入れ、日々進化を続けています。TRADMAN'S BONSAIは、盆栽を通じて「日本の格好良さ」を新たに定義し、斬新な価値を生み出していきます。<https://tradmans.jp/>
https://www.instagram.com/tradmans_matsubaya.inc/

駅前広場 京都劇場

三上 真輝（みかみ まさてる）



1954年青森県五所川原生まれ、福岡在住のランタン作家。80年間途絶えていた五所川原の「立ちねぶた」を復活させ、高さ22メートルの巨大な灯籠は年間120万人が訪れる祭りへと成長した。太宰府天満宮やキャナルシティ博多、長崎空港など、公共性の高い空間でも作品を発表している。

<https://wataya.co.jp/wataya/facility/lantern/>

駅前広場

戸倉 英雄（とくら ひでお）



1977年京都市生まれ。幼少期に祇園祭神事・久世駒形稚児をつとめる。東京藝術大学美術学部日本画専攻卒業、同大学院修士課程修了。京都の庭、寺社、茶室、祭礼文化などを題材に制作。春の院展・再興院展に連続入選し、2024年日本美術院院友推挙。伏見稲荷大社献灯画、松尾大社干支絵馬、祇園祭協賛会献筆などに携わる。2026年、芸術グループ展「玲瓏の庭」を開催。（一社）桂川月守講理事として文化企画をプロデュースし、嵯峨野観光鉄道をはじめ企業・地域との協働、台湾での席画、映像・空間表現にも活動を広げる。
<https://www.tokurahideo.com/>
<https://www.instagram.com/tokurahideo/>

東広場

山本 啓（やまもと ひらく）



滋賀県出身。楽器はもちろん、自然音や工場から出る騒音までも音楽の素材として使うサウンドアーティスト。アンビエント、ポストクラシカル、ミニマル等のジャンルを彷彿とさせるソロライブではバイオリン、ギター、ピアノ等の生楽器にエフェクトやループを使うという、クラシカルなサウンドと現代的な手法を組み合わせた演奏スタイルで国内外で活動。また、2004年結成のインストバンドNABOWAのメンバーとしても活動中。京都市のプライベートスタジオ「THE GATE」で日々創作と研究を重ねている。
<https://www.instagram.com/hirakuyamamoto/>

駅前広場

トヨタ自動車株式会社×刀剣乱舞ONLINE



TOYOTA×刀剣乱舞ONLINEコラボレーション決定！

伝統と革新の未来をテーマに、歴史と人々が行き交う京都駅でモビリティ×キャラクター×アートが会うGNEならではの特別企画です。

※詳細は後日発表予定です。ご期待ください。

2026 TOYOTA MOTOR CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.
 ©2015 EXNOA LLC/NITRO PLUS

駅前広場

工芸実演・展示ブース

ブースにて京都の職人の匠の技を間近で見られる製作実演を開催します。和ろうそくの手作り、かるた・百人一首の製作、京御簾（みす）の技法、水引・元結、手捺染による染色、金箔押し、水引アート・アクセサリなど、伝統工芸から新しい表現まで幅広いジャンルの実演が集結。いずれも職人の手仕事が生み出される工程をリアルタイムでご覧いただけます。

※内容は変更する場合がございます。

◆ 会場MAP

